広報
南方中央地区コミュニティだより
発　行／中央地区コミュニティ推進協議会広報情報委員会
事務所／南方公民館
第18号　平成29年3月30日発行

熱気球試乗体験会

集落支援員　永浦恵美

自分たちの住んでいる南方を上空から見てみよう！ということで、二月二十六日（日）に開催されました。

当日は、ちょっと風の心配がありましたが、開始時刻にはピッタリ風もなくなり絶好のコンディションとなりました。朝早くからたくさんの親子連れが来てくれました。試乗した子供たちに感想を聞くと、「初めて乗った」「人が小さく見えた」「すごかった」など、沢山の声がありました。

また、うごくお絵かきコーナー『ミニ水族館』では、自分の描いた絵が命を吹き込まれたように画面上を動くという体験をしました。みんな思い思いの絵を描き楽しんでいました。そして、寒い中集まってくれた方々にあったかい おしるこ を振る舞いました。

しかし、一時間が過ぎるころには風が強くなり、安全面を考慮して途中で中止することになってしまい、乗れなかった方々には、残念な思いをさせてしまいました。

編集後記

この一年間、数多くの事業が開催されました。その中で、今年度初めて行われた事業がふたつありました。昔よくお盆に行われていた「盆踊り大会」の復活。また、なかなか体験できない「熱気球試乗体験会」と内容が盛り沢山でした。地域の皆さんがお互いに交流を深められる場がつくれたかと思います。次年度は、さらに皆さんが楽しんで頂けるような企画を考えていきたいと思っております。

一年間のご協力とご参加ありがとうございました。来年度もよろしくお願いします。

ご挨拶

南方中央地区コミュニティ推進協議会
会長　田代和郎

二十八年度も残り少なくなり、二十九年度の春を迎える季節となりました。時の流れの早さを感じております。お陰をもちまして中央コミュニティの事業も、ほぼ計画どおりに終了することが出来ました。これもひとえに会員一人一人のご協力の賜と深く御礼を申し上げる次第でございます。

振り返ってみますとこの一年の中央コミュニティは、事業改革を加えての一年ではなかったかと思います。特に毎年冬におこなっていたコミュニティまつりについては、夏に転換して盆踊りとして実施し、大盛況に開催する事が出来ました。また、過去に実現出来なかった熱気球試乗体験会を急遽計画した所、当初計画した日程が、風の為に一週間後に延期となりましたが、その日の早朝は無風状態で予定通り八時の花火合図で集客出来、受付も順調に延びて百番で一旦打ち切る程でした。しかし、十五分早めて試乗をスタートしたものの、約一時間後には風が強まり試乗困難となってしまい、乗る籠を陸上に置いての体験のみとなった事は残念でしたが、二十数組四十数名が体験出来たことは、大変よかったと思いますし、執念の企画が実ったものと思っております。

企画の一部には課題も残りましたが、今後も会員皆様のご指導、ご鞭撻を賜りながら事業の推進を図っていきたいと考えます。また、中央地区コミュニティとしましても、今後南方コミュニティという母体の規約改定に伴い、一部の規約改正を余儀なくされる事も考えられますが、その事につきましては二十九年度を見据え、より良き方向へ進む事を期待する所です。

この一年間の事業内容をコミュニティだよりをもってご報告させて頂きますので、ご検証頂ければ幸いと存じます。最後に会員皆様方の一層のご支援ご協力を賜りますようお願いすると同時に、皆々様のご健勝とご多幸をお祈り申し上げまして、ご挨拶とさせて頂きます。

視察研修を振り返って

副会長　及川誠助

七月十六日・十七日と二日間の研修会を役員、会員約二十名の参加で実施いたしました。今回は、山形県朝日町にて『地域活動の取り組みと事例について』の情報交換とその他地区の地域づくり等を視察してきました。

「楯山を整備する会」は、地区民が一体となり協働作業を行ない整備し、気軽に自然と親しめる憩いの里山づくり。「高田地区の地域づくり」は、十五戸、約四十人でホタルの里、メダカの里づくりなど身近な自然を活用しての里づくりを住民が誇りを持ち、地域づくりを楽しみながら活動をしている活気のある地区でした。

私たちの生まれ育った町をいかに楽しく住み良い町にしていくかを全員が考え、大きな課題として取り組んでいる姿に心を強く打たれ、自分の地域の宝物を今一度掘り起し、再度見直ししていきたいと思いながら帰って来ました。

今回の視察研修も、実り多く学ぶところがたくさんありました。今後も地域の皆さんと共に、研修で学んだ地域づくりを実践していきたいと思います。これからも引き続き中央コミュニティ推進協議会にご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

夏だ！祭だ！踊ったよ！

事業推進委員長　高橋良

町の小高い山から、ドンドン、ピーヒャラー、ピーヒャララーと太鼓や笛の音が鳴り響き、中央地区コミュニティ第一回盆踊り大会が平成二十八年八月十二日（金）午後六時より、南方公民館駐車場で開催されました。

前日に、各行政区長さん方や各役員さんたちに立派に組み上げられた舞台櫓（ぶたいやぐら）の上や周りで、小さい子供さんからシニアさんまで大勢の方々が、太鼓や笛、数々の音頭に合わせ輪になって踊りました。参加された方々の中には、お盆で生まれ故郷に帰られた人々もたくさんいらっしゃいました。

櫓（やぐら）の外周には屋台コーナー（焼き鳥、かき氷、ジュース）、縁日コーナー（千本引きくじ、ストラックアウト、射的）が設けられ、また、ご当地クイズ大会、お楽しみ抽選会なども行われ、短い時間ではありましたが、夏祭りの楽しいひとときを過ごすことができました。来年も、楽しい夏祭りを計画しますので、皆様楽しみにしていて下さい。

第11回　世代間交流　軽スポーツ大会

広報情報委員　及川守孝

平成二十八年度、第十一回世代間交流軽スポーツ大会が十月三十日（日）南方中央運動広場を会場に開催されました。

晴れ渡った青空の下、年に一度のこの大会を楽しみに、各地区の子どもからお年寄りまで多数の参加をいただきました。グランドゴルフ・ペタンク、いつも通りの二種目の競技でありましたが、今回初めてペタンクに参加するという方はルールや投げ方など、熱心に聴きながら競技を楽しんでいました。

競技後の地区での懇親も楽しめたのではないでしょうか。

決まった参加人数の中での大会ではありますが、地域コミュニティ第一に考え、より一層多くの皆さんが参加、交流できる場を提供できるように新競技も取り入れながら進めて参りたいと考えておりますので、今後も皆様のご協力をよろしくお願いします。

グラウンドゴルフの部

優勝　大袋B

【準優勝】　砥落Aチーム

【第３位】　山成Bチーム

ペタンクの部

優勝　沢田A

【準優勝】　砥落Aチーム

【第３位】　砥落Bチーム

グラウンドゴルフ

ペタンク

なごみ♥サロン

憩いのひとときを

庶務　細浦美智子

忙しい毎日から開放されて、ちょっとだけ自分にごほうび・・・。第二回なごみ♡サロンが、平成二十八年十二月二十三日（金）午後六時三十分より南方公民館ホールで開催されました。フリードリンクときれいに並べられたケーキを選んでもらい始まりました。

今年のゲストは、ハンドベルのフロールベルリンガーさんと清水バンドさんです。この時期にぴったりの曲をたくさん聴き、とてもステキな時間を過ごし、リフレッシュしているようでした。

後半には、サンタとトナカイ、来年の干支のトリさんも参上してのおたのしみプレゼントもあり、笑顔につつまれての終了となりました。

次回も皆さんに楽しんでもらえるように、スタッフ一同がんばりますので、楽しみにしていてくださいね。

つながろう音楽で

副会長　千葉　哲夫

第五回もっこりまちの音楽会が、二月五日（日）南方農村環境改善センターホールにおいて開かれました。

午後一時南方小学校大嶽太鼓で開演、七団体において（太鼓・吹奏楽・合唱団）二十六曲を披露。会場に集まった約百五十名の皆さんが、一曲一曲熱心に拍手を送っていました。最後の演奏では、復興支援ソング「花は咲く」を会場の皆さん全員で熱唱し、締めくくりました。

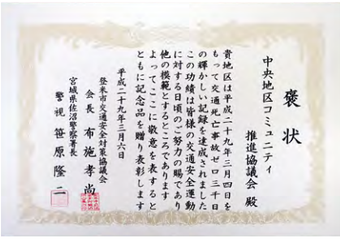
これまで準備協力していただいた各団体の皆さん、演奏者、来場者の方々が心一つになり、音楽のすばらしさと喜びを強く感じさせられた音楽会でした。

♪南小大嶽太鼓♪

♪あやめ園つなぐ合唱団♪

交通死亡事故ゼロ3,000日達成

中央地区において交通死亡事故 3,000 日を達成しました。
これからも交通ルールをきちんと守りましょう！


賞　状

中央地区コミュニティ
推進協議会　殿

貴地区は平成二十九年三月四日をもって交通死亡事故三千日の輝かしい記録を達成されました
この功績は皆様の交通安全運動に対する日頃のご努力の賜であり他の模範とするに値するものであります
よってここに敬意を表するとともに記念品を贈り表彰します

平成二十九年三月六日

宮崎市交通安全対策協議会
会長　布施孝尚
宮崎県警察署長
警視　笹原隆二